全体:序論と結論では「問いに答えている」「文章全体の端的なまとめ」を書くという原則を再確認 してください。また、自分の考えを述べるというようなオープンなテーマでも、思いついたことを書 き連ねていくことは避け、構造的に見える書き方をしましょう。日本語でプロットを書くときも英語 で書くときの構造をなぞるようにしておく必要があります。

- 英語
 - 文法
 - 冠詞 冠詞の使い方・書き落としにはもう一度注意してもらいたいです。既に話 題にのぼっているか語り手・読み手の間で自明に特定されている対象に はthe、そうでない対象にはaという原則を確認しましょう。書き終わったら 見直す・推敲するのも忘れずに。
 - mostの使い方
 most peopleやmost of themのような言い方を復習しておきましょう。
 - 複数・単数、活用形の一致(3単元のsなど) 1度の読み返しで見つけられそうなケアレスミスがいくつもありました。ここで点数を落とすのはあまりにもったいないので、見直しを徹底してください。
 - 内容
 - 各段落の内容

以前からお伝えしていることですが、序論と結論は文章全体の主張(この場合 「自分の考え」が聞かれているわけですから、単に事実を述べるのではなく「私は ~という現状について~と思う」というような答えに主眼が置かれていなければな りません)が端的に伝わる内容にしましょう。また、結論でそれまで出ていなかっ た話題を出すのも良くないと以前書きました。SDGsの目標を実際にご覧になれ ばわかると思いますが、これは単にエコに関するスローガンというわけではない ので、飢餓や貧困の撲滅など様々な要素を含んだかなり広い話になってしまいま す。

○ 議論の内容

論理上隙のある内容を避けるよう努めましょう。流行を求めて新しいものを買うことは悪い習慣ではないと述べているのに、結論はものを大切にすべきという方向になっていて混乱します。「サステナビリティの時代」とだけ言われてもなぜそうなったのか、なぜそれが大事なのかが述べられていなければ納得できません。わかりやすい文章を書くためにも、自分の実際の意見とは関係なく(むしろ必要に応じて実際の意見とは積極的に変化させたり省略したりして)「わかりやすいストーリーとして英語で書けるか」という観点でプロットを作ることをおすすめします。

• 回答の細かい部分について

I think that most of people buy another new commodities in order not to be out of date, too. Also, I often buy commodities like that, and I don't think this is a bad custom. However, nowadays more and more people are interested in something labeled as "sustainability sustainable". Therefore, we would be required to think about it.

Indeed, buying new things and pursuing something in fashion drive his or her curiosity. Moreover, that produces a new point of view, and it affects his or her development. この2文の言いたいことがわからないです However, this is the age of "sustainability". Despite the fact that, more and more people want to get more development developmentというのは具体的には...?. Therefore,

we have to share limited sources, and we should consider everything as important.

In conclusion, nowadays some people shows how important SDGs are. Eventually, most of people begin to know the SDGs, but many people don't take action for it, so we will should? start to take action for "sustainability" such as considering that what they bought as important.